

こんにちは！お元気ですか？いつもありがとございます。今年で禅の会もまるごと18周年です。毎年、10月は感謝祭。お昼のランチも少しばかり豪華にします。大敬先生を囲んで皆で楽しいひととき過ごしましょう。11時スタートですから宜しくお願致します。今回のこがっち通信は、まず、今後の禅の会の予定からお知らせしますね。

◆第216回元氣アップ禅の会

＆18周年感謝祭&特別ランチ日時及び参加費

- ・平成27年10月25日(日)
- ・18周年感謝祭&特別ランチ
- 時間 午前十一時～午後一時 2千円
- ・216回元氣アップ禅の会 千円
- 時間 午後一時十五分～午後三時半
- ・先生へのプレゼントを有志の方で贈りたいと思います。御協力いただけます方は五百円を受付にお預け下さい。
- ・高速バスで御参加の方は、送迎の時間が異なります。把木着10:07にお迎えに行きます。JR彦山駅は通常通りです。
- ※参加申し込み期限 10/22(木)で御協力お願いします。

どんなに悟り(差とり)を習得しても、苦しみが無くなる訳ではない。

そして、イノチの役割も別物だと、思う。8月末、仕事(資金繰り)で追い詰められている時、ふと、過去のしあわせ通信を整理していたら、大敬先生から数年前にいただいた手紙を見つけた。当時私が仕事で苦しんでいたのが先生がこんなメッセージを書いてくれました。

「古賀さんは教育の道の人なので、今の商売は、沢山の経験を通して、人を導く為、いのちの実力を付けているのです。その事を忘れないようにして下さい。」
「...
この数年前の先生の温かさ(太陽)を...
声(肥え)かけを、ココロに広がつた潤い(水)を...」

こうして、私は、先生から、いつも、私の中にある仏性に気づかせて頂いて居りました。
先生は、外側のあれこれではなく、方法論や抜け道を教えるのではなく、いつも、それぞれイノチの中にある、消える事のない火種を見て下さっていました。信じているのですね。私たちのイノチを。
大敬先生と19年間、共に禅の会を作り上げて来て、伝えたいことが山ほどあります。なぜ、私が、大敬先生を師と選び、どんな気持ちで関わり続けて来たのか、そして、

◆第217回元氣アップ禅の会

日時&参加費

- ・平成27年11月15日(日)
- 時間 午後一時十五分～午後三時半
- ・禅の会 千円・森の家ランチ 千円
- ※参加申し込み期限 11/12(木)

会場は、10月、11月共に、小石原森の家 福岡県朝倉郡東峰村小石原729-2

※送迎希望とランチは林本さんor

古賀へご予約をお願い致します。

連絡先 林本080-6435-9558
古賀090-7444-7847

さてさて、最近の古賀は、迷い、迷いの迷宮に入ったり、出たりの日々でございます。本業の方もいよいよニツチもサツチも行かないかも...の恐れの中、森の家も陶器市の準備と本番でテンテコ舞、そこに持ってきて関わりの数も半端なくて、次々と色々な方を御紹介いただいたり、尋ねてみえたり、電話に、メール：等々が更に激しい感じですよ。
その度に、もひとつ山越え...みたいなの...感覚。ひと癖ふた癖ある人。宇宙人のような意味不明な人。思い込みが激しくて受け入れ困難な人。問題は自分にあるのに全くお門違いの人が、あくま

何故、やはり、大敬さんなのか...そして、私の役割...、そして、私の経験をを通して、大敬先生の教えを私の言葉で、私らしく噛み砕いてお伝えしたい...と、思っておりま

大敬先生の、大阪、東京の講演会でお話させていただいたことが、私にとって大きかったな...と思えました。私は、いつも、出たとこ勝負で、お話の内容とかも全く考えていません。だから、どんなお話をしたのかもハッキリは覚えていないのですが、なにかしら気持ちよかつたのは確かです。

と、ここまで、私の中では終了...だったのですが...
これからのお話は、先月の禅の会での事。
大敬先生「そろそろ、古賀さんも人の前で話した方が良いね」
私「え、ですか？」

大敬先生「縄文のおぼちゃんの座談会と言う名前がいいんじゃない？」
私「はあ。」
大敬先生から、ありがたく任命を受ける古賀であった。

先月の禅の会へ御参加下さった方はご存知かと思いますが、古賀は、縄文おぼちゃんと相成りましたね。
大阪の講演会へ参加下さった方からの感想メールに、私の事を「古賀さんは、縄文のおっかさんみたいで...」って、書かれて

でも自分を正当化する人、ココロの悩みから、身体の悩みから、仕事、家族、子供...と、色々な課題が私の前に投げかけられる...更にバージョンアップ。難問続出...「はい！古賀さん。あなたならどうやって解決しますか？」みたいなの。
しかし、ここで、フト、気づく。

不思議な事にお金の悩みを持つ人ばかり来ていない...そんな相談、聞く事が全くない...

他人様事では無く、自分様事で十分だと言いたいのか...お金の苦労は、自分の仕事で答えを見つけて、事なのでしょか...
ねえ...笑わないで下さい。未だに商売起動に乗せられず...きつと、金儲け向いてない。興味がない事に気付くのが遅すぎた...
ネジ巻きすぎて解く勇氣も見当たらない...救世主が現れる事を夢見てる私なのです。おっ！...神様!!!金！くれ！...と、叫んでみる。
に、しても...、どれほど私の成長を期待しているの？自分で精一杯です...と、言いたいけれど、これも、私の作っているスクリーンだぞえ。人との関わりで道が広がる...イノチが広がる...

そして、いつの間にか、成長させてもらっている私です。
イノチの実力が付いてきている。確かな実感がある。ただ、悟りと経験は別物。

たのですが、それを見て、大敬先生が、「縄文のおぼちゃん」がいいよって...古賀さんは、どうみても弥生じゃないよ。縄文だよって...
どこがって聞く私に...「は？」見たいな顔で、弥生はシンプルで、縄文は派手やんの。一言

で、何かしらスタートしそうです。
たぶん、ですが、大敬&カンパニーがスタートしたら、横糸としての役割のひとつに、「縄文おぼちゃんの座談会」が入るかも、知れませんが...

練習しますので...私とお話したいと思っ
てくださいましたら、お電話でも、メールでも、呼んでいただいても、来ていただいてもOKです。
仕事、ますます、しなくなりますがねえと、当店のスタッフのつぶやき...

逃げてるのかねえ...
よお解らん。でも、はじめから道があるんじゃないかと、踏み出した時に、道は出来るんだから...逃げも隠れもしとらんぞえ。
笑

どうぞ、どうぞ、縄文おぼちゃんを、これから鍛えちゃって下さいね。
最後までお付き合い下さりありがとうございます。
元氣アップ禅の会&しあわせ通信お世話役
福岡県北九州市 古賀 美和子
連絡先 古賀090-7444-7847